

賀正

しずおか市報

市報(第905号)



1.10 平成16年(2004)

年頭のごあいさつ——2・3  
申年生まれに聞きました——4・5  
子育て支援センターくるるオープン——6

制作：福崎礼子（おとぎ工房）

# 年頭の「ごあいさつ」

十日町市長 滝 沢 信 一

新年、明けましておめでとうございます。謹んで新年のお祝いを申し上げます。

社会・経済情勢は、大変厳しい環境にあります。本年も昨年を引き続き、市民の皆様の生活と福祉が向上するよう、全力で市政に取り組んでまいりますので、ご支援ご協力をお願い申し上げます。

昨年の第2回大地の芸術祭は、市民の皆様とアーティスト・作家がいっしょになって語り合い、汗を流し、作品を作り出し、すばらしいイベントになりました。遠来のお客様や芸術家、報道関係者から多くの賛辞をいただくことができました。また、芸術祭のステージとして「越後妻有交流館・キナーレ」も開館し、新たな十日町市の交流拠点になりました。

今年、十日町市にとって、また、十日町地域広域圏の町村にとっても、昨年にも増して重要な年、節目の年になります。平成17年の市町村合併に向けて、任意協議会では1年をかけて協議を行いました。10月から11月にかけては、市内27会場で住民説明会を開催し、多くの市民の皆様から貴重なご意見をいただきました。11月に実施した市民アンケートでは、回答者の7割以上が市町村合併を必要と考えているとの結果でした。

いよいよ今年は、法定協議会の設立、そして合併の決定と新市に移行する準備期間になる年です。少子高齢化が一段と進んでいるこの地域にあっては、市町村合併を行う中で日常生活・活動圏に行政区域

を合致させ、財政基盤の強化や行政の効率化を進めて、分権の時代に自立と自己決定ができる体制の整備を図ることが必要です。さらには、国や県の合併支援を生かし、有効な施策を実行していくことが、次の世代にこの地域を引き継ぐ私たちの責務であると思います。実りある合併に向けて、最大限の努力をさせていただきます。

また、今年、十日町市が誕生して50年という節目の年です。十日町市の半世紀の歴史を振り返りながら、市民の皆様とともに50周年を祝いたいと思います。市制施行50周年を迎え、市町村合併を目前にした今年が、これからの地域を新たに展望する年になると考えております。

私が市長に就任して3年目になりましたが、市町村合併のほか、地域高規格道路、魚沼地域の高度医療体制、広域圏内の高速通信網の整備、雇用の確保と地域産業の振興など大きな行政課題が山積しています。よりよい解決のため邁進してまいりますので、関係各位のご支援とご鞭撻をお願い申し上げます。

新しい年が市民の皆様にとりまして幸多きことを心からお祈り申し上げます、新春のごあいさつといたします。



—2004年は私たちの年—

申年さる生まれの1家族9人に聞きました



「猿は霊長目のうち、ヒト科を除いたほ乳類の総称。ほとんどがオーストラリア以外の熱帯地方に住み、ニホンザルはその北限の種…大辞泉より」今年が申年です。そこで、申年生まれの人たちに今年の抱負などを聞きました。



雲野さん一家（春日町1）には、明治41年10月18日生まれのトラさん（前列中央）、昭和31年11月5日生まれの吉康さん（前列左）、平成4年12月29日生まれの満さん（前列右）と申年生まれが3世代に渡っています。「家族みんなが大事にしてくれて」とトラさん、「去年から剣道を始めました。今年は大会目指してがんばります」と満さん、「みんなが健康でそれぞれにがんばってほしい」と一家の大黒柱・吉康さんも目を細めて話してくれました。また、雲野さん一家には、三世に渡り4人の丑年うし生まれがいて、平成8年12月25日号の市報にも登場していただきました。

みんなが健康で過ごせる1年に



徳永峻也さん  
(船坂)  
平成4年1月1日生まれ

お姉ちゃん（中1）と妹（小2）の3人兄弟です。何かあると女同士でまとまるので、いつも僕が負けてしまい、くやしい思いをしています。  
今年の抱負は、最後の小学校生活を充実させることです。そして4月には中学生、テニス部か卓球部に入り、勉強と両立できるようにがんばりたいです。



宮沢カノエさん  
(小黒沢)  
大正9年2月4日生まれ

かえさる  
庚申の年に生まれたので「カノエ」です。同い年の人に「カノエ」は結構いるんですよ。今でも、1反歩近い畑でほとんどの野菜を作り、親せきや野菜を作っていない方に配っています。長生きの秘けつは、体を動かすことじゃないでしょうか。無理をせず、好きな野菜作りを続けたいと思います。



霜垣文雄さん  
(麻畑)  
昭和31年6月19日生まれ

今年は、広い意味で今自分にできることをやってみようと思っています。手始めに2月に長野で開催される「スペシャルオリンピック」のボランティアスタッフとして参加します。  
ママが1番。70歳になっても80歳になっても生涯スポーツを楽しんでいきたいと思っています。



佐藤伊松さん  
昭和7年1月19日生まれ  
佐藤 梢さん  
平成4年7月14日生まれ  
(三和町)

60歳違う申年生まれです。  
梢さん：去年はソロバンで2級に合格しました。今年は1級を目指します。また、一輪車でも大会で3位以内を目標にがんばります。  
伊松さん：現在も建設業で仕事をしています。健康に注意して75歳までは現役でいられるようにがんばります。



湯沢美代さん  
(太子堂)  
昭和19年8月17日生まれ

3年ほど前におとぎ工房の福崎礼子さんに出会い、紙粘土を習い始めました。今は、仕事をリタイアして朝から晩まで紙粘土に取り組みたいほどハマっています。  
今年の抱負は紙粘土へのさらなる取り組みと、毎年旅行をしている仲間との、ちょっと豪華な還暦旅行でしょうか。



庭野奈津子さん  
(四日町新田第1)  
昭和43年5月17日生まれ

今年は気合を入れてダイエットに挑戦しようと思っています。春から子どもが保育園に入るので、シェイプアップして運動会に参加したいですね。思い出に残る旅行をしたり、映画を見たりして自分の時間も持ちたい、二人目の子どもも欲しい…サル年さるなだけに、落ち着きのない忙しい年になりそうです。



水落運平さん  
(瀬野)  
昭和7年12月12日生まれ

一昨年結婚し、喜んで家に入ってくれた長男夫婦に、昨年1月子どもができました。4人の子どもたちもすべて結婚し、一昨年、40年近く続けた養豚にも終止符を打ちました。今後は、若手が安心して働けるように、夫婦とも元気で孫の子守をしながら、米作りや野菜作りをしていきたいです。



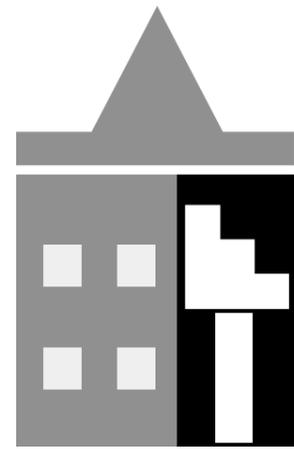
大津淳一さん  
(千歳町)  
昭和55年9月30日生まれ

ライフワークは仕事と中学校から続けているバスケットボールです。今年は、青年大会のバスケット会場が十日町なので、開催地の利を生かしてなんとか全国大会出場を目指します。仕事では、勤めている会社がISOの資格を申請中なので、一生懸命勉強して意識を高めたいと思います。



### キナーレで冬中新節季市

昔の素朴な冬の十日町を再現する、「雪のトンネル隠れましょ横丁」(冬期限定の節季市)が、キナーレ回廊の池内で開催されています。開催日は、1・2月の土・日曜日と祝祭日の午前10時～午後6時(土曜日は7時まで)です。トンネル内では、ワラ・竹細工、民芸品、地酒、海農産物が販売されているほか、ミニコンサートや雪国体験教室なども行われています。明石の湯と合わせ、ぜひお出かけください。



### まちの話題

## TOKAMACHI TOPICS

このコーナーは、まちの話題や活動などを紹介しています。情報がありましたら、企画人事課広報係(☎57-3111内線213)へ、お気軽にお寄せください。

tokamachi topics

楽しさと学びで子育てを応援!

十日町市子育て支援センター

# くるるオープン

十日町市子育て支援センター「くるる」が12月24日(水)にオープンしました。本町2丁目の旧新潟中央銀行を改修し、昨年まで青少年ホーム内で開設していた児童館機能を移転・拡充させたものです。

「くるる」は、親子のふれあい・異年齢間の交流・多くの人との出会いや仲間作りを進め、子育て家庭の支援や児童の健全な育成を図ることを目的とした施設です。

- ★開館時間 午前9時～午後5時
- ★休館日 毎週水曜日・祝祭日・年末年始
- ★利用できる人 乳幼児や小学生以下の児童とその保護者、子育てサークルや団体
- ★利用料 無料



- ★利用申込み くるるに用意してある「利用登録申請書」に必要事項を記入し提出
- ★主な事業
  - ・遊び・ふれあい・交流 (今までの児童館機能)
  - ・子育て相談・指導
  - ・子育て情報の収集・提供
  - ・子育て講座や研修会の開催
  - ・子育てサークルの育成・支援
- ★問合せ くるる☎57-1008または健康福祉課児童家庭係☎57-3111 (内線132)



### 日P連会長表彰

永年のPTA活動への功績が認められ、柳貢さん(泉町・53歳)が日本PTA連合会会長表彰を受賞しました。柳さんは、平成7・8年に十中PTA会長、市P連・都市P連会長、その後も県小・中学校PTA連合会理事、13年には同副会長を歴任し、学校とPTAとの連携、中学校と高校のPTAのパイプ役を果たしました。柳さんは「やるからには全力投球、周りの方々のお陰です」と話していました。

### 初春に健脚競う

1月2日(金)、第25回十日町新雪ジョギングマラソン大会(新座地区体育協会主催)が開催されました。十日町中学校を発着とした3km・5km・10km・ハーフマラソンの4つのコースに、5歳の幼稚園児から77歳のお年寄りまで約400人が参加しました。中には遠く兵庫県や宮城県など県外からの参加者も見られました。ときおり太陽も顔を見せるなか、ランナーたちは2004年の走り初めをそれぞれ楽しんでいました。



入ったとたん、明るくて感動しました。午前中、くるるを利用することが日課になっていて、子どもは毎朝準備して楽しみにしています。自由な空間が親にとっても子どもにとっても良いですね。先生や周りの皆さんに相談したり話したりできることも、ありがたいです。



石澤繁子さん・一太ちゃん(35歳)(1歳7か月)(稲荷町3南)

くるるはきれいで、新しいおもちゃもいっぱいあります。毎日、鬼ごっこやドッジボール、かくれんぼ、リレーなどいろいろな遊びをしています。でっかいおもちゃもあるので、それでおうちごっこをしてみたいです。



根津光さん・保坂翔子さん(ともに十日町小3年)



問い合わせ  
健康福祉課健康増進係  
TEL 57-3111(内線143)

日本一の健康都市をめざして

- 歩けあるけ運動  
Outdoor(アウトドア)
- 検診率100%運動  
earth(ヘルスチェック)
- 隣近所の声かけ運動  
oconnect(オムニシティ)
- 乳幼児期から、正しい食事をとる運動  
eat(イート)

## お酒は薬物

アルコールは、麻薬や覚せい剤、タバコなどと同じ心身に影響を与える「依存性の薬物」です。誤った認識が治療の機会を遅らせ、症状を悪化させる要因になっています。

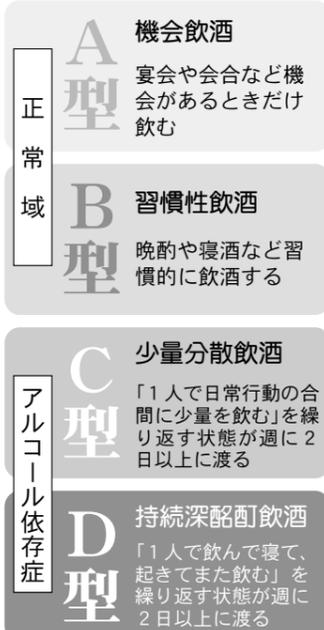
### 十日町は酒に甘い地域？

市内未成年の飲酒のきつかけは、家族からの勧めが多いことがわかりました。また、飲酒で問題を起しても、飲んだ本人に加えて周囲も問題視せず、失業や離婚などの社会的な問題になるまで対応しないなど、手遅れになる場合も見られます。

### 飲酒の型から見ると？

飲酒の型は、図のように4つ

#### ◆飲酒の4つの型



【国立精神・神経センター武蔵病院・小宮山徳太郎「精神科MOOK No.30.65」(1994)より作図】

アルコール依存症は、意志が

### 早期発見・早期治療！

弱い人や生活がだらしない人のみがかかるのではなく、酒の飲み方を誤るとだれにでも起こりうるものです。ほかの病気と同じで、早期発見・早期治療が大切です。図の飲酒の型を自己判定または周囲の人が判定したとき、C型・D型になった人は、アルコール専門の精神科病院や健康福祉事務所へ相談し、適切な治療を受けましょう。

## 自然相手の仕事が好きです

# 青春リレー

先月の裾沢里絵子さんからバトンタッチ



佐藤 孝さん  
1982年生まれ  
JA津南町勤務

高校卒業後、就職して3年目になります。冬場の12月・1月は、沖ノ原の堆肥センターに勤務し、堆肥の袋詰めなどを行っています。春から秋は野菜集荷場で、にんじんやアスパラ、スイートコーンなどの集出荷作業をしています。収穫時期は思うように休みが取れないけど、自然が好きで、農業など自然相手の外仕事に就きたかったんで、苦になりません。沖ノ原の大地は紅葉など四季折々の景色も美しく、一面に広がる空がとても近いです。農家の人に自分の顔と名前を覚えてもらえるようになります。農家の皆さんから声をかけてもらったときはうれしですね。

中条と津南で週1回ずつバスケットボールをしています。周りは経験者ばかりで、ついていくのがやっとですが、楽しいです。10月に津南の町民大会があり、初めて公式戦のベンチに座りました。試合に出たいという気持ちが一層強くなりましたね。十日町には外でスポーツをするところがないので、現在使っていない工場や店などを改装して、バスケットボールができるようになったらいいなと思います。



妻有の伝統工芸士

尾身右美さん(北新田2)  
紬は、人間の手で苦労して合わせるからこそ味が出るんです。機械には、まねできません。

市内の捺染加工会社で5年間働いた後、昭和44年に吉澤織物に就職しました。加工部門に2年ほど在籍し、織布部門へ回りました。当時は、織機も300台ほどあり、月産目標2,000反以上で、とても忙しかったです。57年に社内コンペで男物の紬を提案しアイデア賞を受賞しました。63年にも織機による汚れ防止装置を開発し同賞を受賞しました。とてもうれしくて今でもまだ記念として表彰状を飾り、金一封の目録も大切に持ってあります。また、機械いじりが好きで、ロープ絞りのほぐし機を開発しました。自ら設計図を引き、鉄工所に頼んで作ったものです。1台だけですが、また会社で使われています。

「20年以上の経験があるのだから」と会社で勧められ、伝統工芸士に挑戦しました。当時、一番上だったのとまどいしました。落ちたらどうしようと、眠れない日もありましたね。

これから考えると、まちをあげて若い織り子さんを育てて行くべきだと思います。そうしないと、紬は幻と化してしまうんじゃないでしょうか。

商売抜きで、小さい織機で自由に手織りをしたいです。作るものは、帯でも何でもいいんです。妻の踊りの役でも立てばいいですね。

昭和16年生まれの62歳。44年、吉澤織物に入社し、平成13年に定年退職。平成7年度、十日町製織部門の伝統工芸士に認定される。



## めぐちゃん

根津 広大ちゃん



ねつ こうだいちゃん 平成13年7月15日生まれ 田中町西

お父さんの仕事現場へ行って以来、パワーショベルやクレーン車が好きになった広大ちゃん。普段はやさしいお兄ちゃんだけど、時々弟のしょうくんにやきもちをやいちゃうこともあります。ミッキーのCDでABCを覚えたよ。



お知らせ・ガイド  
市役所 TEL 57-3111

### 1月のどんぐり おはなしのへや

読み聞かせやパネルシアターを行います。●日時 31日(土)午後3時～●会場 情報館●問合せ 情報館(☎50-5100)

### 精神保健福祉講座

●日時 ①1月20日(火)②2月2日(月)午後2時～3時30分※2回  
コース●会場 川西町活性化センター●内容 ①地域で生活している仲間たち②統合失調症という病気を理解する●講師 ①精神障害者通所授産施設「梨の里」(月潟村)の皆さん②中条第二病院精神科医師・山下正廣氏●参加費 無料●申込み・問合せ 十日町健康福祉事務所

域保健課(☎57-2400)

### 女性のための健康講話

●日時 1月26日(月)午後1時30分～2時30分●会場 十日町健康福祉事務所●定員 先着20人●演題 講師 「更年期をいきいき過ごす自分らしく、輝き続けるために」 たかき医院副院長・高木成子氏●参加費 無料●申込み・問合せ 十日町健康福祉事務所地域保健課(☎57-2400)

### 「こも通」冬のおかめ市

節季市で昭和中期まで販売されていた「とつとつこ」(しんこの中にあんを入れたもの)も復活します。●日時 1月10日(土)・15日(木)・20日(火)・25日(日)午前9時30分～●会場 科も通アーケード内●問合せ 青山商店・鈴木(☎52-2191)

### 親子スキー教室 in 当間

●日時 1月25日(日)・2月15日(日)午前9時30分(受付 8時45分)～11時30分●会場 上越国際当間スキー場●講習料 一人1回2,000円(当日徴収)※リフト代別途●問合せ 市スキー協会・小林(☎090-5436-1646)

### 「Hクッキングヒーター」 体験料理教室

「お正月素材をアレンジ！」なますヨーグルトサラダやリンゴきんとん春巻を作ります。●日時 1月30日(金)午前10時～午後1時●会場 東北電力(株)十日町営業所●定員 18人(申込多数の場合抽選)●参加費 500円●申込み・問合せ 1月26日(月)までに、東北電力(株)十日町営業所(☎52-3107)

### NPO 礎の石孤児院 写真展・活動報告会

●日時 1月27日(火)午後7時～●会場 情報館●問合せ 太田(☎025-770-0523)

### 募集

●応募資格 平成16年度に高等学校、高等専門学校、専修学校、短期大学、大学に進学予定か在学习中で、次のすべてに該当する人①保護者が十日町市民となつてから3年以上経過している人②学業成績が優秀と認められる人③経済的な理由で学資の支払

### 16年度市奨学生募集

国民健康保険では次の項目に該当する人に対し総費用(税込)の6割を助成しています。受診を希望する人は保険証を持参し申請してください。●対象者 ①次のすべてに該当する人②市の国民健康保険に加入し国民健康保険料を完納している人③30歳以上(昭和49年4月1日以前生まれ)の人④市の住民検診を受けていない人●実施機関・助成後の自己負担額 ①県労働衛生医学協会(十日町病院前) 15,120円※子宮がん検診受診者 15,960円②厚生連中条病院(男性のみ) 13,400円

### 1日人間ドックを 受けましょう

国民健康保険では次の項目に該当する人に対し総費用(税込)の6割を助成しています。受診を希望する人は保険証を持参し申請してください。●対象者 ①次のすべてに該当する人②市の国民健康保険に加入し国民健康保険料を完納している人③30歳以上(昭和49年4月1日以前生まれ)の人④市の住民検診を受けていない人●実施機関・助成後の自己負担額 ①県労働衛生医学協会(十日町病院前) 15,120円※子宮がん検診受診者 15,960円②厚生連中条病院(男性のみ) 13,400円

### その他

成人式は5月3日です  
16年度成人式を5月3日(憲法記念日)午前11時からクロス10で行います。市内に住民登録している新成人には2月中旬に案内文書を郵送します。●該当者 昭和58年4月2日～59年4

### 公営住宅入居者募集

物件	間取り	家賃	募集戸数
黒沢県営住宅 昭和47年度建設 簡易耐火構造 2階建	6帖1室 3帖1室 DK	8,800円～	1戸
田川市営住宅 昭和53年度建設 中層耐火構造 3階建	6帖2室 5帖1室 DK	15,000円～	2戸

●募集期間 1月9日(金)～22日(木)●申込み・問合せ 建設課 雪利雪対策室 建築住宅係(内線274) ※入居資格など申込み条件が定められていますので

### 知らずに損してませんか

「新規事業を始めた」「新規に雇い入れをした」「残業時間を減らしたい」…こんなときに国の制度があることを存じですか。各種助成金などの相談・資料請求は、ハローワーク十日町(☎57-2407)へ。  
不審電話に注意!  
学校職員や同窓会を名乗り、家族から住所や電話番号、勤務先などを聞き出そうとする電話が相次いでいます。学校では、同窓生に対して電話で問合せをするようなことはありません。不審電話に注意してください。

## ゆずります ゆずってください

\*消費者協会(市民生活課生活環境係内線158)へ  
\*ゆずります受付開始 1月16日(金)午前9時

番号	品名	規格	希望価格
1	学習机いす付・本棚4段	傷無し	5,000円 くらい
2	吸入器		2,000円
3	チャイルドシート	2台 0～3歳	各2,000円
4	すべり台	新品	5,000円
5	小紋	十日町産 無地・藤色	6,000円
6	学習机	3机・木製	無料
7	ノートパソコン	最新型	80,000円
8	津南高校女子用体操着上・下	Mサイズ	無料

ゆずってください……		
1	クロスカントリー用靴	27cm 無料
2	冷凍・冷蔵庫	小型 無料
3	テレビ	14型 無料
4	卓球台	相談で
5	88鍵のキーボード	無料
6	クロスカントリー用 スキー靴・ストック	靴23cm・ ストック130cm 無料
7	机	無料
8	ベビーカー	双子用 相談で
9	チャイルドシート	1台 相談で

### ゆずります ゆずってください 申込み方法

◆「ゆずります」「ゆずってください」は市民生活課生活環境係で受け付けています。提供できる・必要としている品物がある人は、品物の規格・希望価格・氏名・連絡先などを電話または窓口で申し込んでください。毎月25日までの申込み分が、次月10日号の市報掲載となります。

◆「ゆずります」は、市報発行5～6日後の午前9時から受付を開始します。「ゆずってください」は、常時受け付けています。

◆取り扱わない主なもの  
・高価なもの(おおむね20万円以上)  
・ペット ・たい肥 ・電話債権 ・車

ごみ袋用シールは  
16年3月末までが使用期限です。

まちの文化財

# 妻有の宝物 ②

市指定文化財／工芸品・宮本茂十郎手織の透綾（絹縮）裂地 3点



文政12年（1829）、西陣の渡り職人であった宮本茂十郎（飯塚茂重郎）が十日町を訪れ、透綾（絹縮）とそれを織る高機の製法を伝授したと言われています。越後縮産地であった十日町が本格的に絹織物産地へと歩み始めるきっかけとなった出来事でした。

宮本茂十郎の手織りと伝えられている裂地3点は、十日町市榎町（現、宮下町東）の樋口佐七家（屋号…金登屋）の裂見本帳「難形帳」に貼られています。その脇には、樋口佐七の筆で「明治廿年、樋口八十八殿ヨリ飯塚茂重郎殿ノ切本ヲ賜ル」「元祖飯塚茂重郎殿、十日町ニテ織初メノ見本ニテ、切ハ八十八方ヨリ賜ル」「飯塚茂重郎君前同断」という書き込みがあります。文中に登場する樋口八十八（屋号…呉服屋）は、本家の縮問屋丸屋とともに茂十郎が織った製品を一手に販売していたと伝えられています。

十日町産地発展の功労者と言われながら、宮本茂十郎の素性や経歴、その晩年などはほとんどわかっておらず、この裂地が現存する唯一の遺品です。（文化財課）

## 編集後記

◆なんとなく、今年の干支「申年」を振り返ってみました。最近では平成4年、主な出来事は「毛利衛さんが日本人初の宇宙へ」、流行語では「友彦さん、きんさん、ぎんさん、ほめ殺し」。昭和31年、「国連総会で日本の加盟案可決」「太陽族。もはや戦後ではない」。そして、「一気に明治41年」「第1回ブラジル移民」「浮華輕佻（ふかけいちょう）」。外面だけ華やかで実質のないこと。詳しくは情報館にある「十二支の話題辞典・加藤迪男編」をご覧ください。今年も良い年でありますように。昭和31年、丙（ひのえ）申年生まれの大（お）です。◆一つ前の申年の92年夏、5打席連続敬遠で甲子園を騒がせた彼は、4球団が競合した秋のドラフトで日本プロ野球の門をたたきました。あれから12年、松井秀喜選手は今年、メジャーリーグ2年目を迎えます。「どんなに不調になっても、昔の感覚を思い出す」とすることは、そうしてしまつたら後ろに戻るからだからです。常に新しいものを探して、前に進みたい。僕はそう考えるタイプなんですよね。新天地で不振にあえいでいた昨年5月の彼の言葉です。年齢だけでなく考え方も同じくしていきたいと思えます。今年もよろしくお願ひします。（玉）

## 市民の動き

12月末現在（ ）は前月からの増減

■人	□	43,053人	(△45)
		男 21,035人	(△21)
		女 22,018人	(△24)
■世帯数		13,246世帯	(△5)